

平成25年度 土木学会 全国大会

社会インフラのメンテナンス ★特別企画★

平成25年9月4日(水)～6日(金)
日本大学生産工学部津田沼キャンパス

土木学会では、社会インフラの高齢化の課題に対して、「社会インフラ維持管理・更新検討タスクフォース」を設置し、平成25年1月より議論を進め、7月に「土木学会の取組み戦略」を公表しました。

平成25年度全国大会では、社会インフラの維持管理・更新に関連する講演・セッションをまとめて「社会インフラのメンテナンス特別企画」として開催します。

より多くの皆様に参加していただき、社会インフラの維持管理・更新に関する課題を共有し、課題解決の一助となれば幸甚です。

詳細は裏面をご覧ください。



● 基調講演会—会長講演

● 9月5日(木)13:40–14:25

● 25号館 (体育館)

「信頼される土木学会を目指して
社会貢献を实践する」

第101代 土木学会会長 橋本鋼太郎



● 特別セッション

● 9月6日(金)12:40–15:20

● 37号館 101号室

● 12:40–15:00

「これからの社会インフラの
維持管理・更新のあり方」

座長：鈴木基行（東北大）

話題提供者：

- ・石橋 忠良（JR東日本コンサルツ）
- ・岩波 光保（東工大）
- ・小澤 一雅（東大）
- ・佐々木 正昭（青森県）
- ・鳥居 謙一（国総研）

● 15:00–15:20

大臣講演 国土交通大臣

太田昭宏



● 国際パネルディスカッション International Panel Discussion

※日本語/英語の同時通訳があります。

● 9月4日(水)12:40–15:55

● 39号館6階スプリングホール

Date: September 4, Time: 12:40 – 15:55
Venue: Building No.39, Spring Hall (6 FL)

「持続可能な社会を実現する社会インフラの
適切な維持管理・更新」

Topic: “Infrastructure Maintenance and
Renewal for Achieving Sustainable Society”

座長：家田仁（東大）

Chair: Hitoshi IEDA, Professor, Dr. of Eng.,
University of Tokyo

パネリスト

Panelists:

- ・米国 土木学会（ASCE）
グレック・ディロレット会長
Mr. Greg DiLoreto (ASCE Chairman)
- ・米国 加州サンタバーバラ市公共事業局
クリスティン・アンダーセン部長
Ms. Christine Anderson (Director of Public
Works, City of Santa Barbara, CA.)
- ・台湾（CICIE）台湾建設研究所
インウェン・チャン所長
Prof. Yin-Wen CHAN (President, Taiwan
Construction Research Institute (TCRI))
- ・インド 道路交通省
ラフル・グプタ監督官
Mr. Rahul Gupta (Superintending Engineer,
Ministry of Road Transport & Highways, India)
- ・韓国（KSCE）韓国公共施設安全技術公社
キョンスー・キム会長（博士）
Dr. Kyoung-Soo Kim (CEO, Korea Infrastructure
Safety & Technology Corporation)



コメンテーター

Commentators:

- ・インドネシア バンドン工科大学
イスワンディ・イムラン教授
Professor Iswandi Imran (Bandung Institute
of Technology, Indonesia)
- ・フィリピン フィリピン大学ディリマン校
ベニート・パチエコ教授
Professor Benito M. Pacheco (University of
the Philippines, Diliman)

● 研究討論会（社会インフラメンテ関係）

● 9月4日(水) 16:15-18:15

・構造工学委員会 37号館402教室（I-6）

「土木構造物の計画から維持管理までを問うてみる～土
木構造物共通示方書の改訂に向けて～」

・鋼構造委員会 37号館302号室（I-2）

「信頼される鋼橋の実現に向けて～健全度評価の現状と
未来～」

・応用力学委員会 37号館505教室（I-11）

「社会基盤大更新時代における長期予測の現状と展望～
未来を見通す知恵としての力学・土木百年の計～」

● 9月6日(金) 12:40-14:40

・舗装工学委員会 37号館602教室（V-2）

「舗装の維持管理の直面する課題とこれからのあり方」

・複合構造委員会300年プロジェクト小委員会
37号館302教室（I-2）

「土木構造物の持続性を考慮した300年プロジェクト」

・建設用ロボット委員会
37号館703、704教室（V-6）

「これからのライフラインの維持管理・更新点検技術—
維持管理・災害時点検に建設用ロボットが担うべき役割
とは—」

● 年次学術講演会

社会インフラメンテ関連のセッションが多数
実施されます。

詳細は年次学術講演会のプログラムをご参照ください。